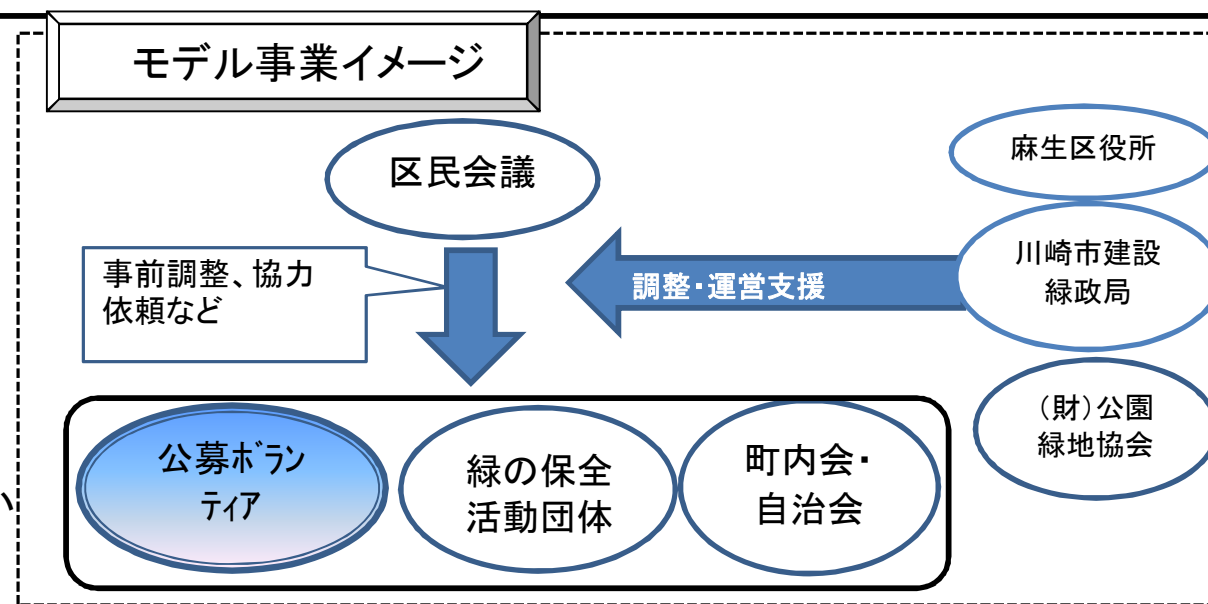


2 「グリーンアップ・里山ボランティア」について

【これまでに確認された事項】

- 1 区内にある市有地の緑地の中から、管理が行き届いていない場所を選定し、下草刈りを行うボランティアを募集し、モデル事業実施に向けた取組を検討する。
- 2 モデル事業を実施するに当たっては、町内会・自治会、緑の保全活動団体などにも呼びかけを行い、協働した取り組みを目指す。
- 3 市内の農地、山林のうち約42%が麻生区に集積しており、これら緑の資源を活かしたまちづくりを目指す取り組みを検討していく。



【モデル事業実施に向けた今後の取組内容】

1 実施に向けた事前調査（5月～）

- (1) 市有地の中から、活動可能な場所を選定（区道路公園センターに依頼）
 - ・10～11月頃の実施を目途に調整
 - ・実施規模、実施回数の決定
- (2) 選定候補地の下見の実施
- (3) (財)川崎市公園緑地協会主催のさとやま研修会への体験参加（6月26日（日）高石地区）

2 地元町内会・自治会、関係団体への協力依頼（7月頃～）

- 選定候補地が決定後、
- (1) 隣接する町内会・自治会会長への事業説明、参加の呼びかけ
 - (2) 緑の保全活動団体への参加の呼びかけ

3 運営に関する事項の検討（8月頃～）

- (1) 森林インストラクターなどの指導員の確保
- (2) 下草刈りを行う際の道具の確保
- (3) 当日の参加区民会議委員の役割分担
- (4) その他実施に伴い必要となる事項の調整

4 ボランティア募集（9～10月頃）

- (1) 市政だより区版、区ホームページ、チラシなどを活用した参加ボランティアの募集

5 モデル事業実施（10月～11月頃）

6 モデル事業実施結果の検証、提言に向けた取りまとめ

区役所、建設緑政局、(財)川崎市公園緑地協会と調整を実施